

平成27年11月時点  
(新規事業)

事業番号	★ D 4 - 1 - 1
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	災害復興公営住宅駐車場整備事業（織笠跡浜）
全体事業費	3,212（千円）

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

東日本大震災津波により甚大な被害を受けた山田町沿岸部において、住宅を失った被災者の居住の安定を図るため、恒久的な住宅の供給を推進する必要がある。

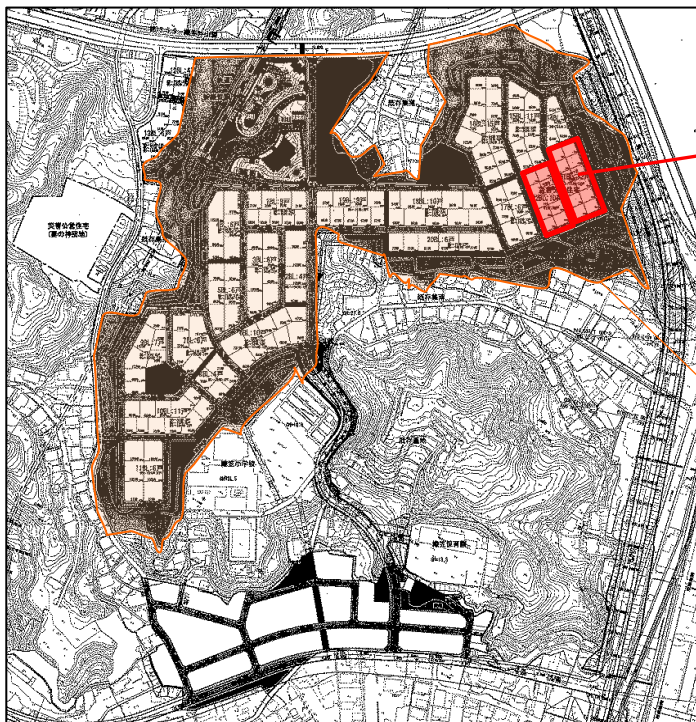
当事業は、災害復興公営住宅の建設に伴い、入居世帯のための駐車場を整備することにより、団地内の利便性の向上を図り、被災者の生活再建を支援するものである。

【当面の事業概要】

<平成27年度>

工事費	<u>3,212千円</u>	織笠跡浜団地（戸建22戸分）の駐車場整備
事業費合計	<u>3,212千円</u>	

【事業位置図】



**駐車場整備箇所**  
D-4-12  
災害復興公営住宅整備  
事業（織笠跡浜）地内

D-23-6  
織笠地区防災集団移転  
事業（第1団地）

※関連する基幹事業：D-4-12

【参考】

区分	事業費	内容	回答日
提出済額			
今回提出額	3,212千円	平成27年度事業費	
合計	3,212千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。  
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

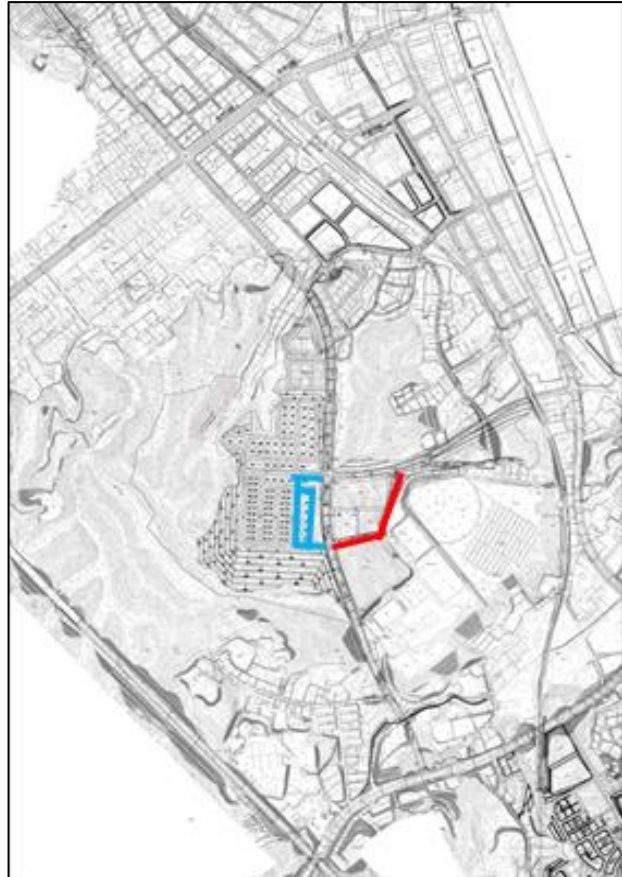
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

平成27年11月時点  
(新規事業)

事業番号	★ D 15 - 3 - 4
要綱上の事業名称	(11) 飲用水供給施設・排水施設整備事業
細要素事業名	山田地区津波復興拠点飲用水供給施設整備事業
全体事業費	37,619 (千円)

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

本事業は、山田地区津波復興拠点整備事業の公共防災エリア造成に伴い必要となる飲用水供給施設を布設するものである。



【当面の事業概要】

<平成27年度>

・ 測量試験費	1,331千円
・ 本工事費	3,308千円
計	<u>4,639千円</u>

<平成29年度>

・ 測量試験費	1,682千円
・ 本工事費	31,298千円
計	<u>32,980千円</u>

事業費合計            37,619千円

	平成27年度実施箇所
	平成29年度実施箇所

【参考】

区 分	事業費	内 訳	回答日
提出済額			
今回提出額	4,639千円	平成27年度事業費	
合 計	4,639千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。  
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

事業番号	★ D 17 - 6 - 2
要綱上の事業名称	(38) 復興イベント開催事業
細要素事業名	東日本大震災大津波追悼式開催事業 (町主催)
全体事業費	892 (千円)

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

平成23年3月11日に発生した東日本大震災津波により、当町では数多くの尊い命が奪われ、これまで築いてきた多くの財産をも失うといった未曾有の大被害を受けた。中でもとりわけ町の中心部である山田地区では、津波後の大規模火災により、家屋のみならず店舗・工場等の各種業務施設や公共・公益施設の殆どが焼失し、被災後の町民の暮らしや生業に深刻な影を落とした。しかし現在、町では都市再生区画整理事業等の復興事業を確実に進めているところである。

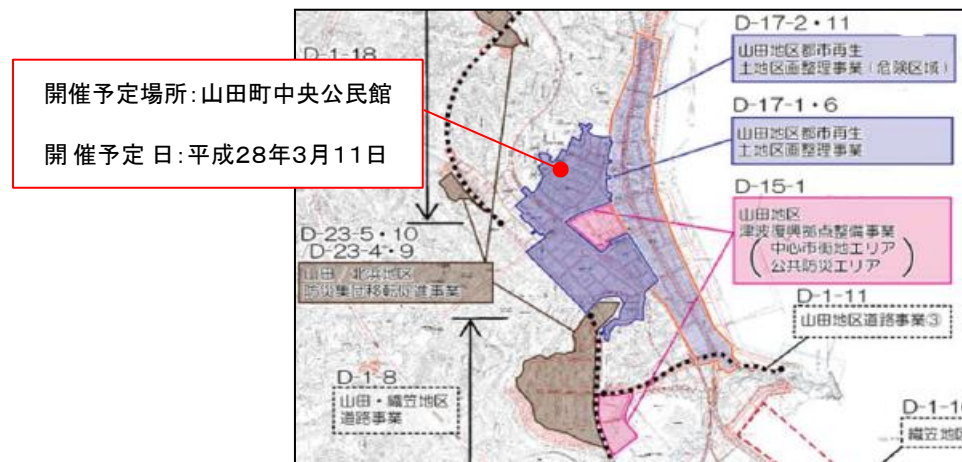
本事業は、震災で犠牲になられた方々のご冥福をお祈りするとともに、被災から得た教訓を胸に、復興への誓いを新たにすため、町主催による追悼式を開催するものである。

【当面の事業概要】

<平成27年度> 892千円 祭壇設置等委託費

合計 892千円

【事業位置図】 ※関連する基幹事業：D-17-1・6



【参考】

区分	事業費	内 訳	回答日
提出済額			-
今回提出額	892千円	平成27年度事業費	
合計	892千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。  
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

事業番号	★ D 17 - 7 - 1
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	山田地区土地区画整理関連小規模施設整備事業
全体事業費	41,000 (千円)

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

1. 事業概要

本事業は、山田地区都市再生土地区画整理事業区域（以下、区画整理事業区域）に伴い、隣接する後楽町1番・2番地区（以下、後楽町地区）における排水不良解消に必要な排水施設を整備するものである。

2. 事業の必要性

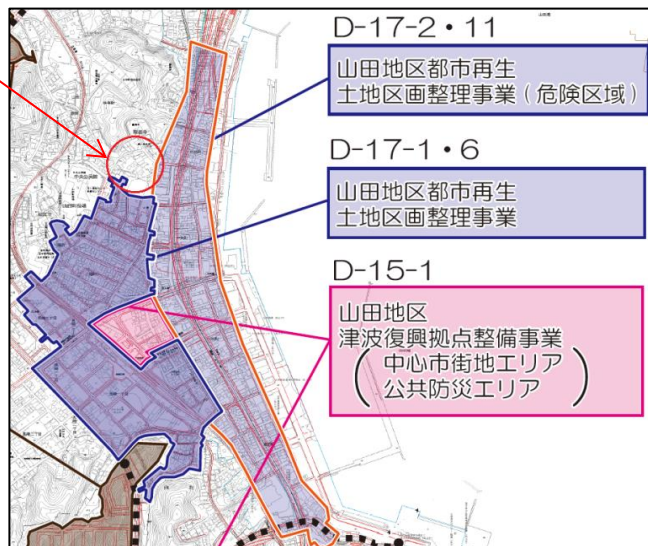
山田地区は東日本大震災により壊滅的な被害を受けたが、土地区画整理事業を導入することにより住民生活の早期復興を図っている。

隣接する後楽町地区において、区画整理事業区域が嵩上げされることに伴う排水不良を解消すべく、本事業では、後楽町地区において排水施設の整備を行い、住宅及び健全な住民生活の再建を促進するものである。

【当面の事業概要】

<平成26年度>	25,000千円
	(測量設計、用地取得)
<平成27年度>	16,000千円
	(工事)
事業費合計	41,000千円

後楽町1番・2番地区(事業予定箇所)



【参考】

区 分	事業費	内 訳	回答日
提出済額	25,000千円	平成26年度事業費	H26.12.10
今回提出額	16,000千円	平成27年度事業費	
合 計	41,000千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。  
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

事業番号	★ D 17 - 7 - 2
要綱上の事業名称	(25) 市街地復興関連小規模施設整備事業
細要素事業名	山田地区(低地部) 土地区画整理関連小規模施設整備事業
全体事業費	53,000 (千円)

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

1. 事業概要

本事業は、津波被災した低地部に水産業及び商業・業務施設を集積する山田地区(低地部) 都市再生土地区画整理事業区域(以下、区画整理事業区域)と同区域に隣接し、至近の役場や保健センターへの経路地となっている後楽町1番・2番地区(以下、後楽町地区)とを接続する軽微な道路を整備するものである(L=100m、W=4m)。

区画整理事業による産業集積に伴い予想される交通量の増加に対応するため、同区域からの業務車両や災害発生時の緊急車両などの通行の円滑化を図るもの。

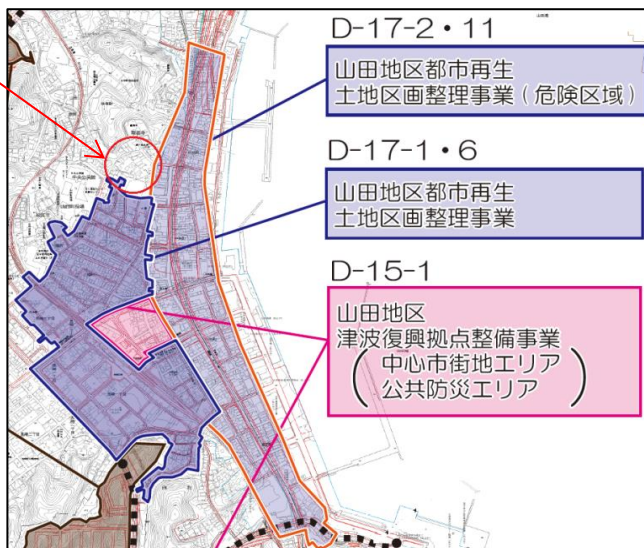
2. 事業の必要性

東日本大震災により壊滅的な被害を受けた国道45号周辺の山田地区(低地部)では、土地区画整理事業を導入し、水産業や商業・業務施設などの集積を行い産業の早期復興を図っている。一方、後楽町地区には、地区間を結ぶ接続道路としては、大型車両の相互通行が困難な狭小道路しか存在しないことから、交通の集中による混雑が予想され、区画整理事業区域と町中心部との間を往来する産業関係者、住民等の車両、及び、緊急車両等の円滑な相互通行を確保するため、本事業により、区画整理区域との隣接地域である後楽町地区内に軽微な道路を新規に整備するものである。

【当面の事業概要】

<平成26年度>	20,000千円
	(測量設計、用地取得)
<平成27年度>	33,000千円
	(工事)
事業費合計	53,000千円

後楽町1番・2番地区(事業予定箇所)



【参考】

区分	事業費	内訳	回答日
提出済額	20,000千円	平成26年度事業費	H26.12.10
今回提出額	33,000千円	平成27年度事業費	
合計	53,000千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。  
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

平成27年11月時点  
(新規事業)

事業番号	★ D 17 - 8 - 2
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	織笠地区都市再生区画整理消防水利施設整備事業
全体事業費	8,700 (千円)

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

東日本大震災で壊滅的な被害を受けた織笠地区において、震災復興土地地区画整理事業に伴う市街地整備と併せ、防災に配慮した市街地を形成するため消防水利施設の整備を行うものである。

【当面の事業概要】

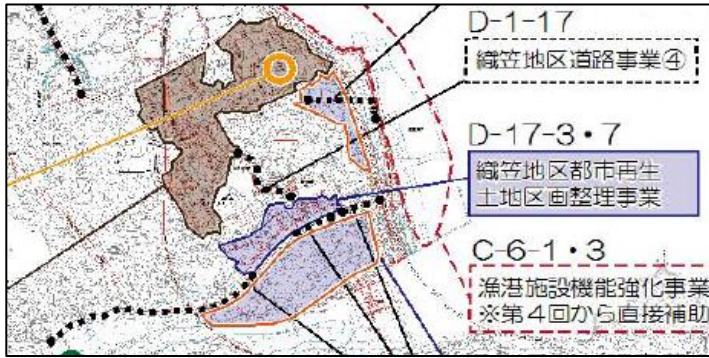
<平成27年度>

本工事費 8,700千円

事業費合計 8,700千円

【関連する基幹事業】

D-17-3・7 織笠地区都市再生区画整理事業



【事業の内容】

地下式消火栓×1箇所

防火水槽（耐震型40t）×1基



【参考】

区分	事業費	内 訳	回答日
提出済額	-		
今回提出額	8,700千円	平成27年度事業費	
合計	8,700千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての都市再生区画整理調査設計事業-危険区域  
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

平成27年11月時点  
(新規事業)

事業番号	★ D 17 - 8 - 3
要綱上の事業名称	復興地域づくり加速化事業
細要素事業名	織笠地区都市再生区画整理防犯灯設置事業
全体事業費	7,000 (千円)

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

東日本大震災で壊滅的な被害を受けた織笠地区において、震災復興土地地区画整理事業に伴う市街地整備と併せ、夜間における防犯環境の整備と歩行者の通行の安全の確保を図るため、必要な場所に適切な明るさの防犯灯を設置し、安全で安心して暮らせるまちづくりを推進するものである。

【当面の事業概要】

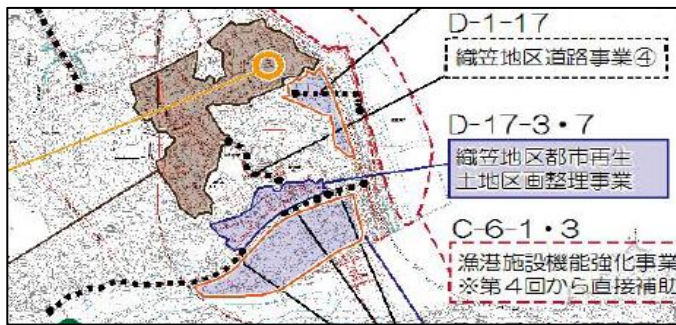
<平成27年度>

本工事費 7,000千円

事業費合計 7,000千円

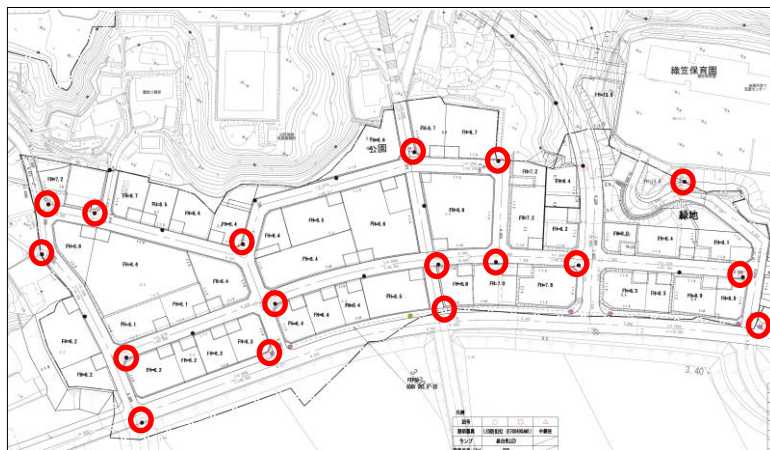
【関連する基幹事業】

D-17-3・7 織笠地区都市再生区画整理事業



【事業の内容】

防犯灯設置×17箇所



【参考】

区分	事業費	内容	回答日
提出済額	-		
今回提出額	7,000千円	平成27年度事業費	
合計	7,000千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての都市再生区画整理調査設計事業-危険区域  
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

参考様式第30及び参考様式第33の別添3  
市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

平成27年11月時点  
(前回提出：平成26年4月)

事業番号	★ D 23 - 2 - 1
要綱上の事業名称	(20) 防災行政無線整備
細要素事業名	防災行政無線設備整備事業
全体事業費	556,504 (千円) (前回提出時 487,617千円 : 68,887千円 の増)

屋外拡声子局整備費の見直し及び移動局の設計見直しによる全体事業費の増

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

東日本大震災により町内防災無線の屋外子局102局中の36局が被災した。  
本事業は、今般、防災集団移転促進事業等により高台移転する者に対し、防災行政無線の傍受環境を整備するものである。

【当面の事業概要】

年度	整備項目	前回提出時点		今回提出時点		増 減		備考
		数量	事業費	数量	事業費	数量	事業費	
H25 (実績)	屋外拡声子局	21箇所	88,200千円	21箇所	88,200千円	0箇所	0千円	
H26 (実績)	屋外拡声子局	41箇所	222,000千円	44箇所	219,240千円	3箇所	▲ 2,760千円	入札差金による減額
H27	屋外拡声子局	10箇所	30,936千円	3箇所	26,706千円	▲ 7箇所	▲ 4,230千円	
	移動局	一式	146,481千円	一式	187,477千円	-	40,996千円	
	H27計		177,417千円		214,183千円		36,766千円	
H28	屋外拡声子局			3箇所	14,949千円	3箇所	14,949千円	
H29	屋外拡声子局			1箇所	4,983千円	1箇所	4,983千円	
H30	屋外拡声子局			3箇所	14,949千円	3箇所	14,949千円	
合計			487,617千円		556,504千円		68,887千円	
内 訳	屋外拡声子局	72箇所	341,136千円	75箇所	369,027千円	3箇所	27,891千円	
	移動局	一式	146,481千円	一式	187,477千円	-	40,996千円	

【参考】

区 分	事業費	内 訳	回答日
提出済額	94,760千円	平成25年度事業費	H25. 2. 18
	215,440千円	平成26年度事業費222,000千円-H25執行残額6,560千円 (H25提出済額94,760千円-実績額88,200千円)	H26. 4. 1
今回提出額	211,423千円		
内 訳	▲ 2,760千円	平成26年度事業費 (入札差金による減額)	
	214,183千円	平成27年度事業費	
合計	521,623千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業（当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。）について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。  
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。



市街地復興効果促進事業の概要を示す書類

平成27年11月時点  
(新規事業)

事業番号	★ D 23 - 9 - 3
要綱上の事業名称	(5) 移転促進区域が含まれる区域の土地利用計画策定調査事業
細要素事業名	織笠地区(織笠川周辺区域)移転促進区域土地利用計画策定調査設計事業
全体事業費	50,000 (千円)

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

本事業は、織笠地区防災集団移転促進事業の移転促進区域(織笠川周辺区域)の買収後の跡地利用を検討するにあたり、基本計画等の業務を実施するものである。

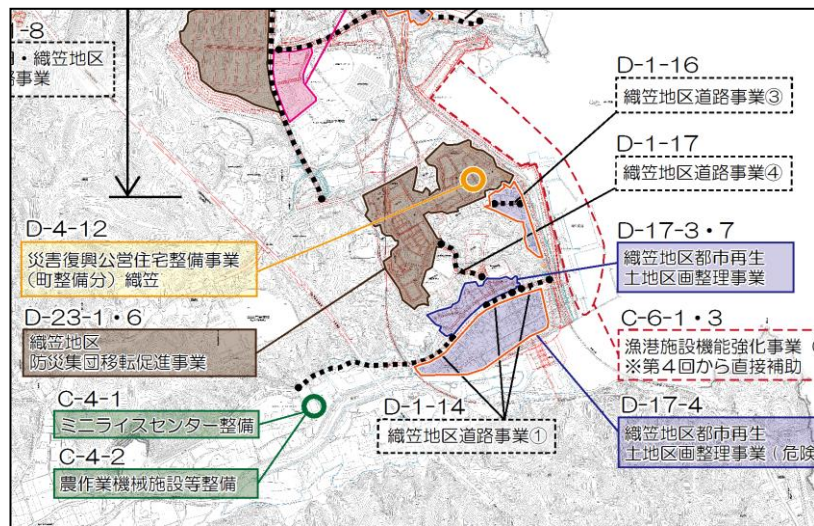
【当面の事業概要】

<平成27年度>

調査設計費	50,000千円	計画検討、基本設計等
事業費合計	50,000千円	

【事業位置図】

※関連する基幹事業  
:D-23-1・6



【参考】

区分	事業費	内容	回答日
提出済額			
今回提出額	50,000千円	平成27年度事業費	
合計	50,000千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。

※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。

※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。

平成27年11月時点  
(新規事業)

事業番号	★ D 23 - 13 - 1
要綱上の事業名称	(4) 被災地復興のための土地利用計画策定促進事業
細要素事業名	織笠(跡浜区域)土地区画整理事業計画策定に向けた調査設計事業
全体事業費	17,000(千円)

【事業概要及び東日本大震災の被害との関係】

本町ではこれまで、織笠地区防災集団移転促進事業跡地に係る跡浜区域の土地利用検討を進めてきたところであるが、その主な検討課題は、当該移転促進区域内に存する地権者(商工業者)の土地利用要望と、当区域内に計画する国道45号及び防潮堤の整備に係る用地確保との調整であり、現在、この課題を解決するための事業手法として、土地区画整理事業の導入を構想しているところである。

本事業は、織笠跡浜区域の防災跡地を土地区画整理事業により整備することを視野に、その事業化に向けた調査、測量、詳細設計等を行うものである。

【当面の事業概要】

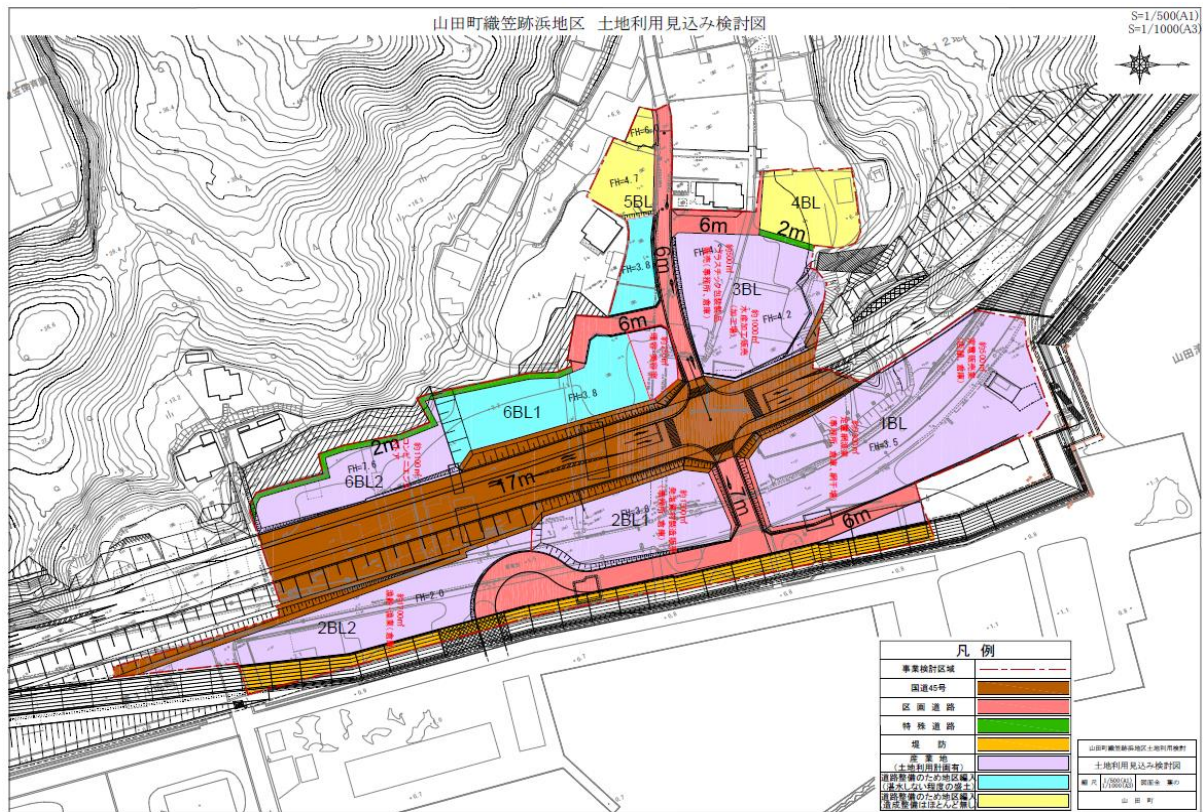
<平成27年度>

調査設計費 17,000千円 基本設計費、測量調査費、詳細設計等

事業費合計 17,000千円

【事業位置図】

※関連する基幹事業:D-23-1・6



【参考】

区分	事業費	内容	回答日
提出済額			
今回提出額	17,000千円	平成27年度事業費	
合計	17,000千円		

※ この様式は、原則として、参考様式第30及び参考様式第33の別添2に記載した細要素事業ごとに作成してください。  
 ※ 「全体事業費」は、細要素事業(当該細要素事業と一体不可分な事業を含む。)について、全体事業期間を通じての全ての事業費を記載して下さい。  
 ※ 細要素事業の概要を示す図面を添付して下さい。